◎ 公開実用新案公報(U) 昭63-150721

<pre>⑤Int Cl.⁴</pre>	識別記号	庁内整理番号	❸公開	昭和63年(198	38)10月4日
B 21 D 53/06 B 21 C 37/15 B 23 K 1/12 F 28 F 1/02		A-6778-4E A-6778-4E J-6919-4E A-7380-3L			
1/40		N-7380-3L	審査記	育求 未請求	(全2頁)

図考案の名称 インナーフィン入り熱交換器用偏平チューブ。

②実 願 昭62-43911

愛出 願 昭62(1987)3月25日

⑫考 案 者 伊 沢 利 典 東京都中野区南台5丁目24番15号 日本ラヂエーター株式

会社内

⑪出 願 人 日本ラヂエーター株式 東京都中野区南台5丁目24番15号

会社

砂代 理 人 弁理士 古谷 史旺

砂実用新案登録請求の範囲

ロウ材を外表面にクラッドしたアルミニウム製 偏平チューブと、このアルミニウム製偏平チューブ内に挿着されるインナーフインとから成る熱交 換器用チューブに於て、両側部を同一方向に鉤状 に折り曲げて折曲部を形成すると共に、その両先 端部の平坦に形成し、且つ該両平坦部分を同一水 平線上に対向せしめた、ロウ材を少なくとも外表 面にクラッドして成る一対のアルミニウム製板体を最中合力と、この一対のアルミニウム製板体を最中合力インナーフィンとから成り、上記一対のアルミニウム 製板体は最中合わせして内部にインナーフィム 製板体は最中合わせして内部にインナーフィンを 介挿すると共に、各折曲部の平坦部分を接合した 状態でロウ付けされることを特徴とするインナー フィン入り熱交換器用偏平チューブ。

図面の簡単な説明

第1図は本考案に係るインナーフイン入り熱交

換器用偏平チューブの一実施例を示す斜視図、第 2図はその組付前の状態を示す斜視図、第3図は本考案に係るインナーフイン入り熱交換器用偏平 チューブを用いた熱交換器コアを示す正面図、第 4図はその要部拡大図、第5図はその座板のチューブ貫通穴と偏平チューブとのロウ付け状態を示す拡大図、第6図は従来の熱交換器用偏平チューブを示す斜視図、第7図は同熱交換器用偏平チューブにインナーフィンを挿入した状態を示す斜視 図、第8図は同熱交換器用偏平チューブとインナーフィンとを接合した状態を示す斜視図である。

10…アルミニウム製熱交換器用偏平チューブ、20…アルミニウム製板体、21…折曲部、22…平坦部分、23…アルミニウム製板体20の壁面、30…インナーフイン、31…インナーフイン30の壁面、40…ロウ溜まり、5·0…アルミニウム製熱交換器用偏平チューブ10を用いた熱交換器コア。

第1図



